


■本資料のご利用にあたって(詳細は「利用条件」をご覧ください)

本資料には、著作権の制限に応じて次のようなマークを付しています。
本資料をご利用する際には、その定めるところに従ってください。

***** : 著作権が第三者に帰属する著作物であり、利用にあたっては、この第三者より直接承諾を得る必要があります。

CC : 著作権が第三者に帰属する第三者の著作物であるが、クリエイティブ・コモンズのライセンスのもとで利用できます。

 : パブリックドメインであり、著作権の制限なく利用できます。

なし : 上記のマークが付されていない場合は、著作権が東京大学及び東京大学の教員等に帰属します。無償で、非営利かつ教育的な目的に限って、次の形で利用することを許諾します。

- I 複製及び複製物の頒布、譲渡、貸与
- II 上映
- III インターネット配信等の公衆送信
- IV 翻訳、編集、その他の変更
- V 本資料をもとに作成された二次的著作物についての I からIV

ご利用にあたっては、次のどちらかのクレジットを明記してください。

東京大学 Today OCW 学術俯瞰講義
Copyright 2013, 高橋哲哉

The University of Tokyo / Today OCW The Global Focus on Knowledge Lecture Series
Copyright 2013, Tetsuya Takahashi

2013年度夏学期学術俯瞰講義
社会と倫理－＜人間＞の限界を問う

死刑を問う－その条理と不条理

死刑の倫理問題

高橋哲哉

死刑廃止info!

<http://homepage2.nifty.com/shihai/>

アムネスティ・インターナショナル日本 死刑廃止ネットワークセンター

死刑廃止国と存置国

原文Abolitionist and retentionist countries

あらゆる犯罪に対して死刑を廃止している国:97

通常の犯罪に対してのみ死刑を廃止している国:8

事実上の死刑廃止国:35

法律上、事実上の死刑廃止国の合計:140

存置国:58

1. 全面的に廃止した国

(法律上、いかなる犯罪に対しても死刑を規定していない国)

アルバニア、アンドラ、アンゴラ、アルゼンチン、アルメニア、オーストラリア、オーストリア、アゼルバイジャン、ベルギー、ブータン、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ブルガリア、ブルンジ、カンボジア、カナダ、カボベルデ、コロンビア、クック諸島、コスタリカ、コートジボアール、クロアチア、キプロス、チェコ共和国、デンマーク、ジブチ、ドミニカ共和国、エクアドル、エストニア、フィンランド、フランス、ガボン、グルジア、ドイツ、ギリシャ、ギニアビサウ、ハイチ、バチカン市国、ホンジュラス、ハンガリー、アイスランド、アイルランド、イタリア、キリバス、キルギスタン、ラトビア、リヒテンシュタイン、リトアニア、ルクセンブルク、マケドニア、マルタ、マーシャル諸島、モーリシャス、メキシコ、ミクロネシア、モルドバ、モナコ、モンテネグロ、モザンビーク、ナミビア、ネパール、オランダ、ニュージーランド、ニカラグア、ニウエ、ノルウェー、パラウ、パナマ、パラグアイ、フィリピン、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、ルワンダ、サモア、サンマリノ、サントメプリンシペ、セネガル、セルビア(コソボ含む)、セーシェル、スロバキア、スロベニア、ソロモン諸島、南アフリカ、スペイン、スウェーデン、スイス、東チモール、トーゴ、トルコ、トルクメニスタン、ツバル、ウクライナ、英国、ウルグアイ、ウズベキスタン、バヌアツ、ベネズエラ

2. 通常犯罪のみ廃止した国

(軍法下の犯罪や特異な状況における犯罪のような例外的な犯罪にのみ、法律で死刑を規定している国)

ボリビア、ブラジル、チリ、エルサルバドル、フィジー、イスラエル、カザフスタン、ペルー

3. 事実上の廃止国

(殺人のような通常の犯罪に対して死刑制度を存置しているが、過去10年間に執行がなされておらず、死刑執行をしない政策または確立した慣例を持っていると思われる国。死刑を適用しないという国際的な公約をしている国も含まれる。)

アルジェリア、ベニン、ブルネイ、ブルキナファソ、カメルーン、中央アフリカ共和国、コンゴ共和国、エリトリア、ガーナ、グレナダ、ケニア、ラオス、リベリア、マダガスカル、マラウイ、モルディブ、マリ、モーリタニア、モンゴル、モロッコ、ビルマ(ミャンマー)、ナウル、ニジェール、パプアニューギニア、ロシア、シエラレオネ、大韓民国、スリランカ、スリナム、スワジランド、タジキスタン、タンザニア、トンガ、チュニジア、ザンビア

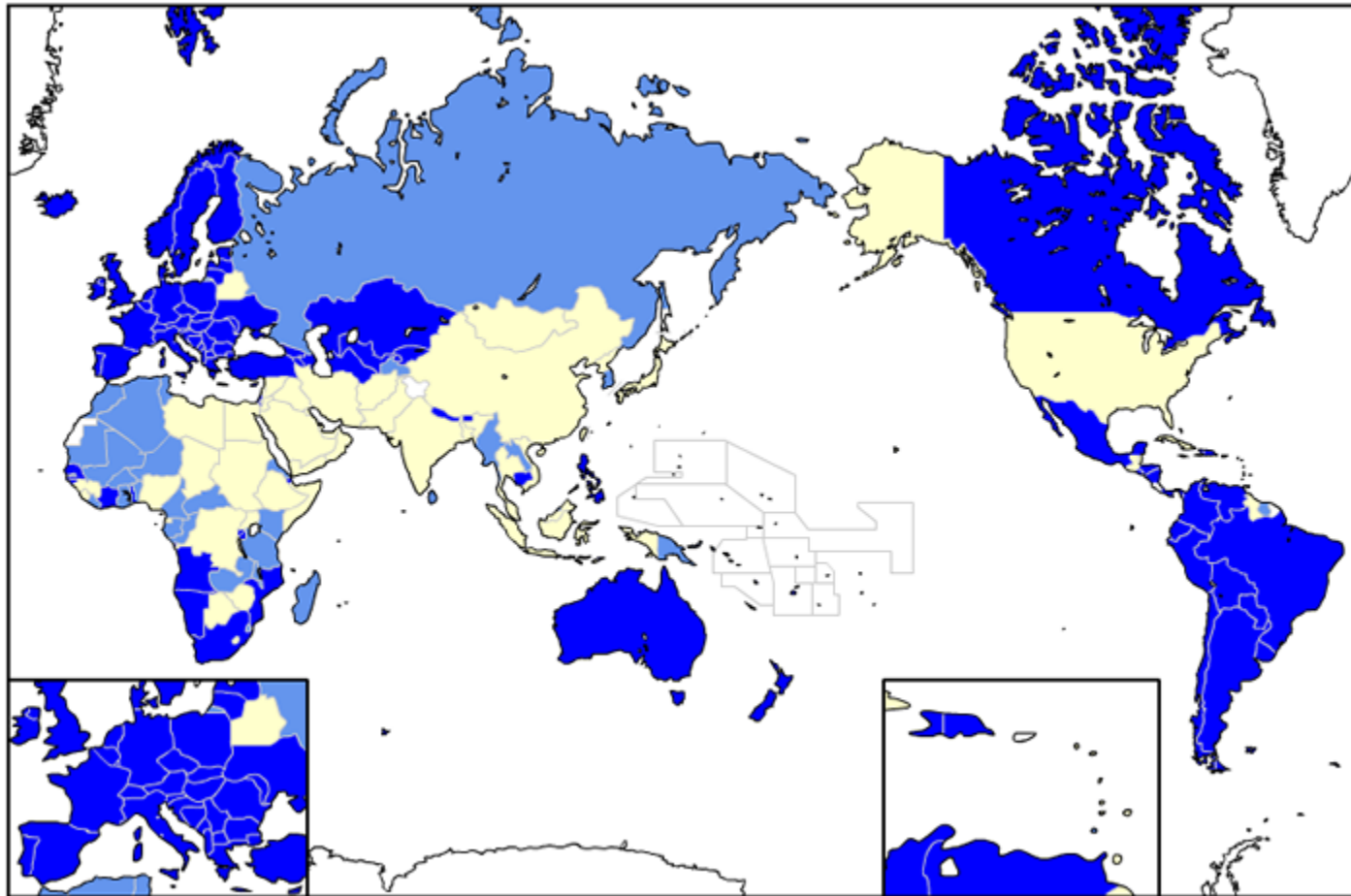
ロシアは1996年8月に死刑の執行停止を導入した。しかしながら、チェチェン共和国では1996年から1999年の間に執行があった。

4. 存置国

(通常の犯罪に対して死刑を存置している国)

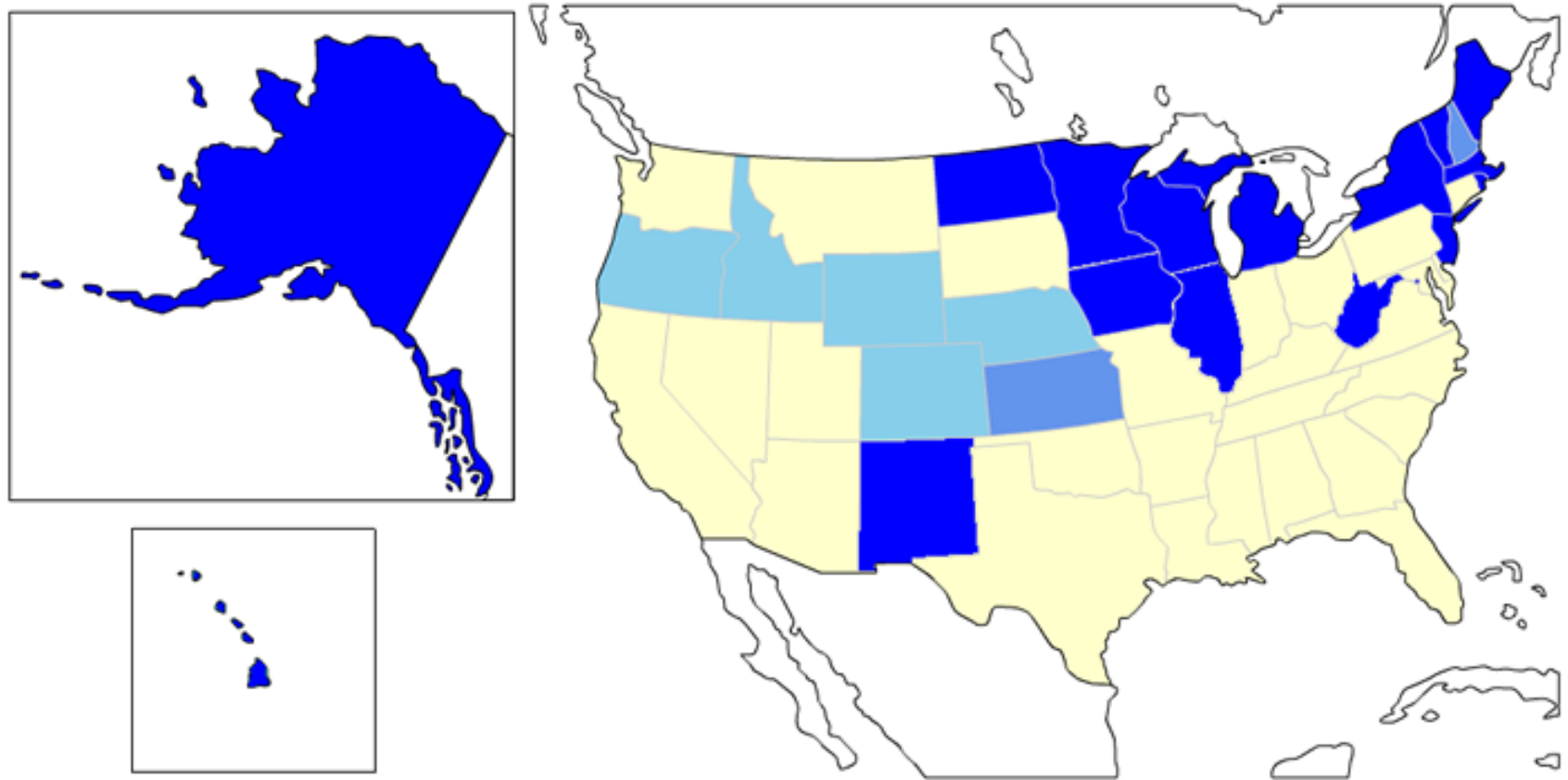
アフガニスタン、アンティグアバーブーダ、バハマ、バーレーン、バングラデシュ、バルバドス、ベラルーシ、ベリーズ、ボツワナ、チャド、中国、コモロ、コンゴ民主共和国、キューバ、ドミニカ、エジプト、赤道ギニア、エチオピア、ガンビア、グアテマラ、ギニア、ガイアナ、インド、インドネシア、イラン、イラク、ジャマイカ、日本、ヨルダン、クウェート、レバノン、レソト、リビア、マレーシア、ナイジェリア、朝鮮民主主義人民共和国、オマーン、パキスタン、パレスチナ自治政府、カタール、セントキッツネビス、セントルシア、セントビンセント・グレナディーン、サウジアラビア、シンガポール、ソマリア、南スーダン、スーダン、シリア、台湾、タイ、トリニダード・トバゴ、ウガンダ、アラブ首長国連邦、米国、ベトナム、イエメン、ジンバブエ

死刑存置国・廃止国 (Amnesty Internationalの調査(210年11月)による)



青: 法律上死刑を廃止した国
薄い青: 事実上の死刑廃止国
薄い黄色: 死刑存置国

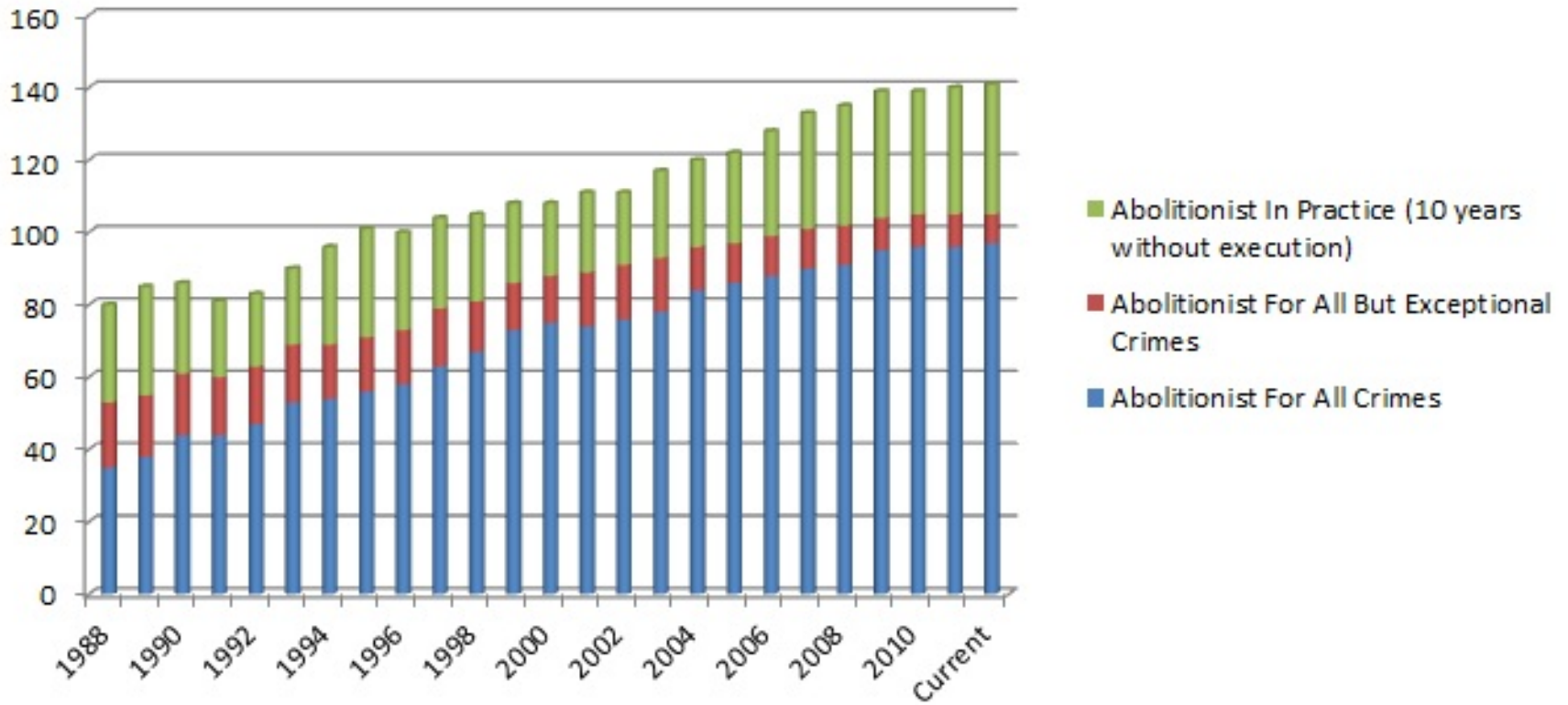
アメリカの存置州・廃止州 (Death Penalty Information Centerの調査(2009年11月)による)



- 青: 法律上死刑を廃止した州
- 薄い青: 1976年以降執行していない州
- 水色: 1999年以降執行していない州
- 薄い黄色: 死刑存置州

* 日本弁護士連合会ウェブサイトより
<http://www.nichibenren.or.jp/activity/criminal/deathpenalty/q07.html>

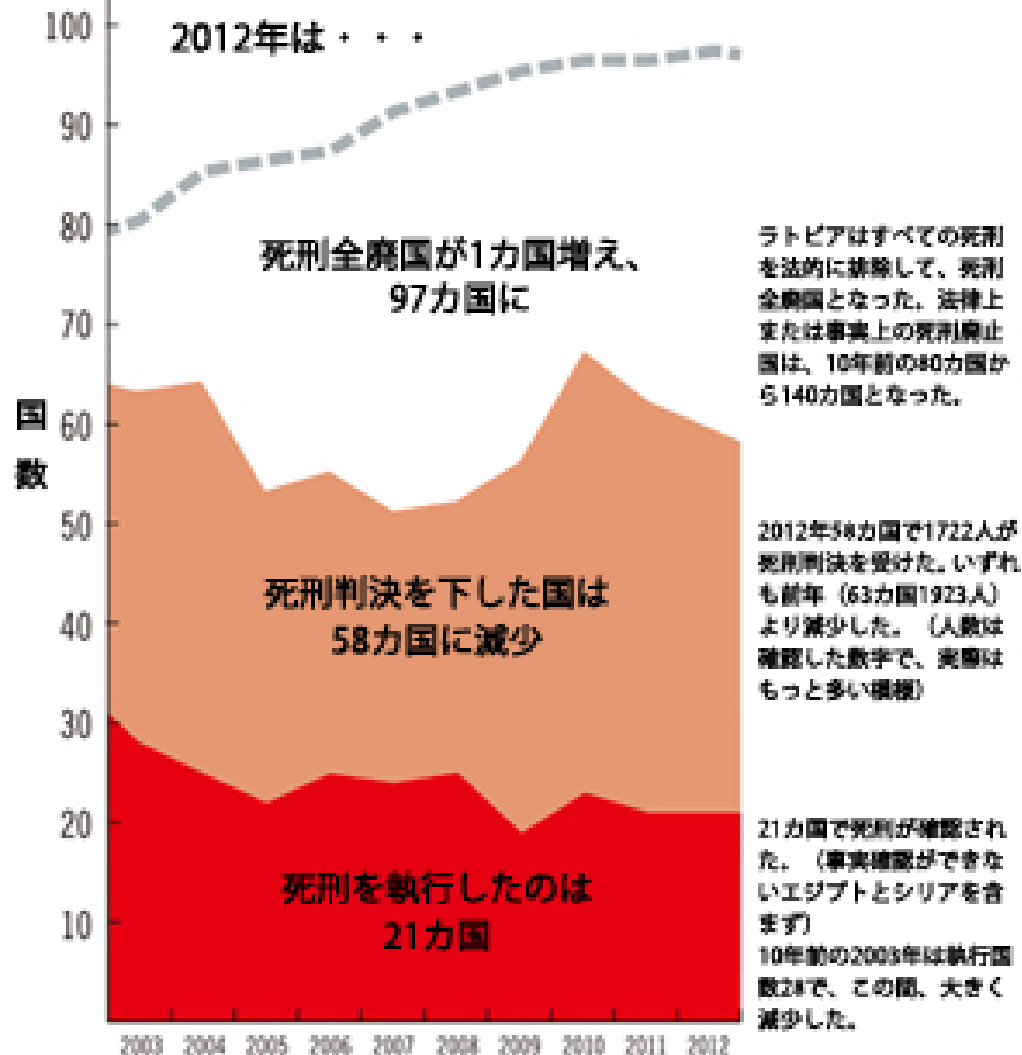
NUMBER OF ABOLITIONIST COUNTRIES



Amnesty International USA

<http://www.amnestyusa.org/our-work/issues/death-penalty/us-death-penalty-facts/death-penalty-trends>

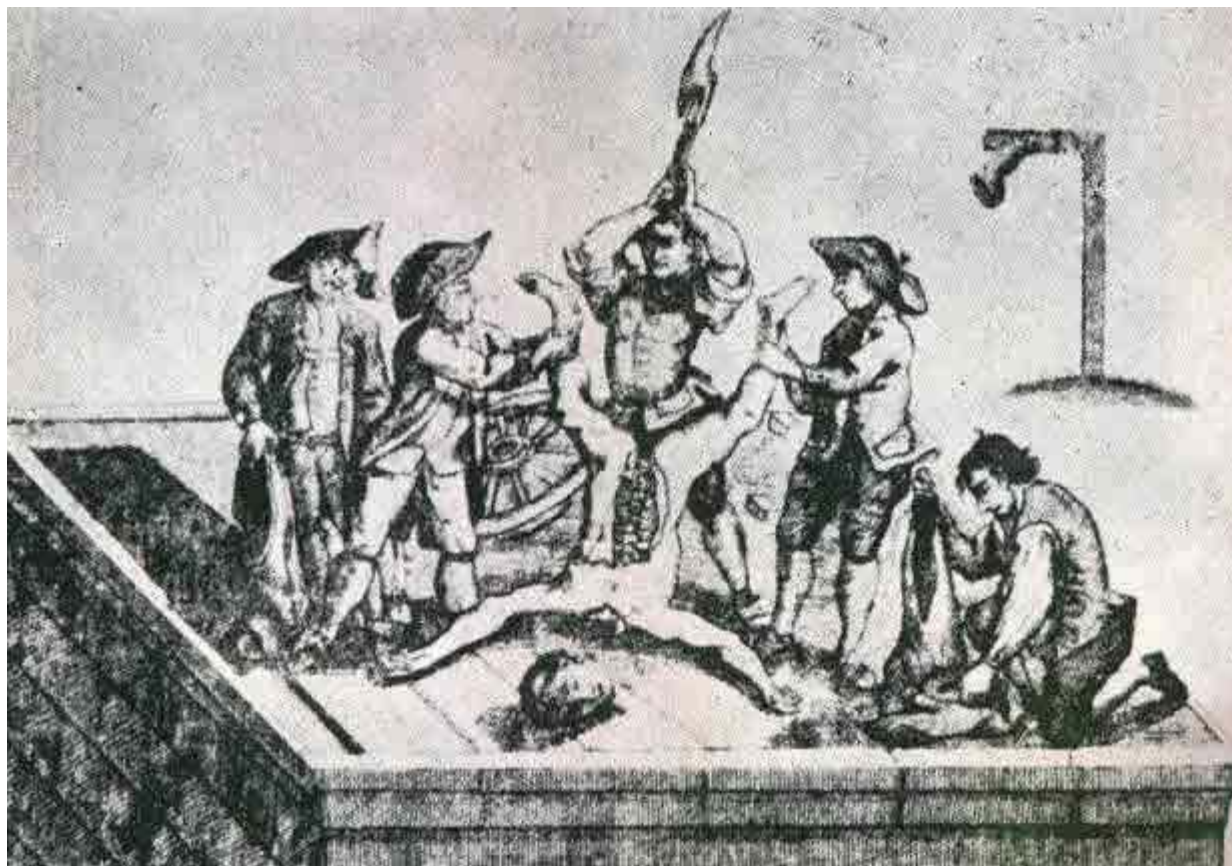
世界の死刑の潮流 2003-2012



ロベール＝フランソワ・ダミアンの処刑



イングランドの四つ裂きの刑



牛裂きの刑



スペインの画家ゴヤが描いた絞首刑のスケッチ(1810~1815年頃)



中浦ジュリアンの殉教図



カルディン『日本殉教精華』(1646年)より

ギロチン



Wikipediaより転載
https://ja.wikipedia.org/wiki/ファイル:Badische_Guillotine.JPG
CC BY-SA 3.0
作者: Thomas Ihle

電気イス



ガス室

